サテライト・レベル計
AL-450D

取扱説明書

目次

１．はじめに
２．各部の名称
３．接続
４．各部の役目
５．モードの内容
６．衛星データーの表示
７．操作
８．仕様
９．アフターサービス

横浜市戸塚区前田町 390-5
日本バラスト株式会社

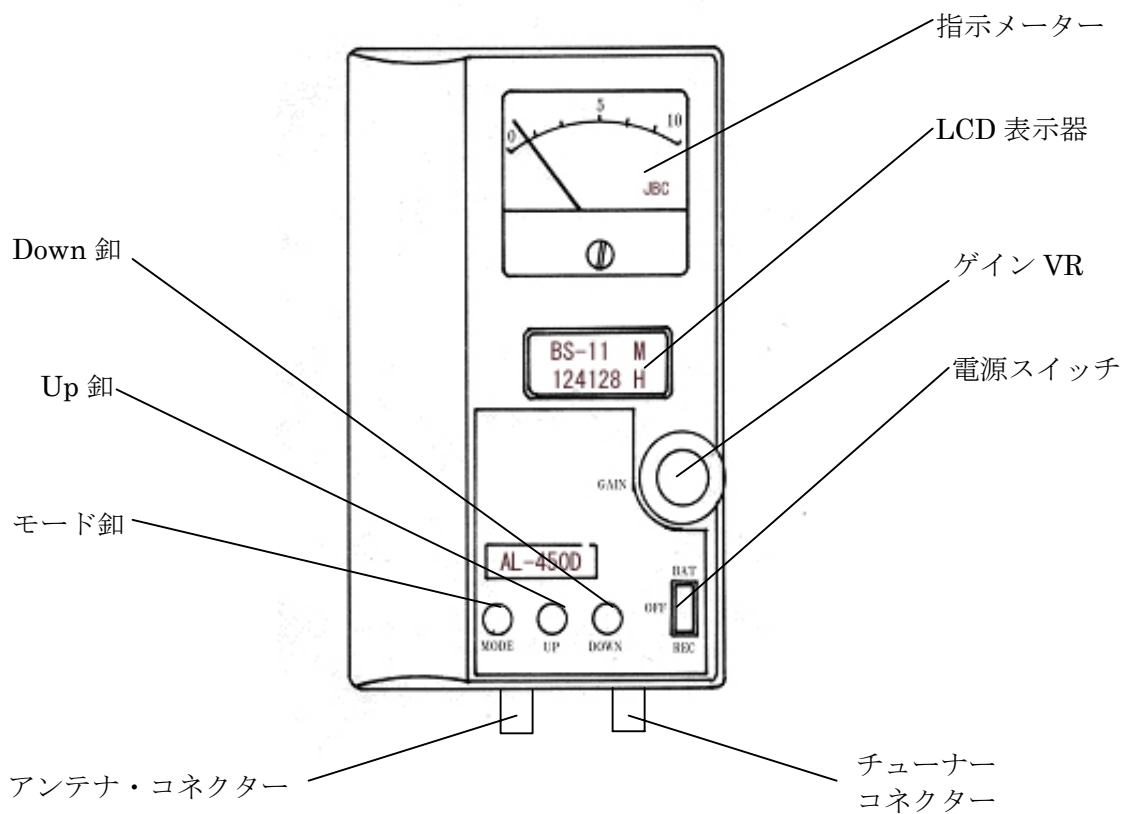
Japan Ballast Corp.
AL-450D-1612002

この度、サテライトレベル計をお買い上げ頂き、大変有難う御座います。
この、『取扱説明書』をよくご覧になり、正しくお使い下さい。
当製品に関するご質問やアフターサービス・ご意見は、お買い上げ代理店または
別記メーカー、開発部門へメールまたはファックスでお問い合わせ下さい。

１．はじめに

梱包品のチェック

１）本体
２）保護ケース
３）吊り紐
４）アンテナ・ケーブル（３C2V ケーブル両側 F コネクター付・１m）
５）保護用接栓
６）取扱説明書

２．各部の名称

３．接続

１）電池の挿入
裏面の電池蓋を開き、スプリングがマイナス側に成る様に２段に、UM-2 タイプ・アルカリ乾電池４本を挿入します。電池を使用する場合、REC へ受信機を接続する必要はありません。
乾電池の代わりに、２次電池ニッケル・カドニカ電池を使用することが出来ますが、充電は別売充電器で、本器外で行って下さい。　乾電池と同じく、4.0v まで使用出来ます。

２）電池を使用しない場合は、受信機のアンテナ端子からの同軸ケーブルを『REC』コネクターへ接続して、受信機側の LNB 電源設定を ON にして下さい。

３）設置ターゲットのアンテナの LNB と、本器の『アンテナ』コネクターを付属１ｍケーブルで接続します。（ブースター、分配器等の後に本機を接続すると、本機が壊れる場合があります。アンテナとは必ず、直接接続して下さい）

４）電源スイッチを：　電池使用の場合は『BAT』に、受信機使用の場合は『REC』に入れて下さい。

４．各部の役目

１）電源スイッチ
システム電源を入れます。
内部の電池使用の場合は『BAT』、受信機の電源を使用する場合は『REC』へスイッチをスライドさせます。　使わない時は、『OFF』にします。

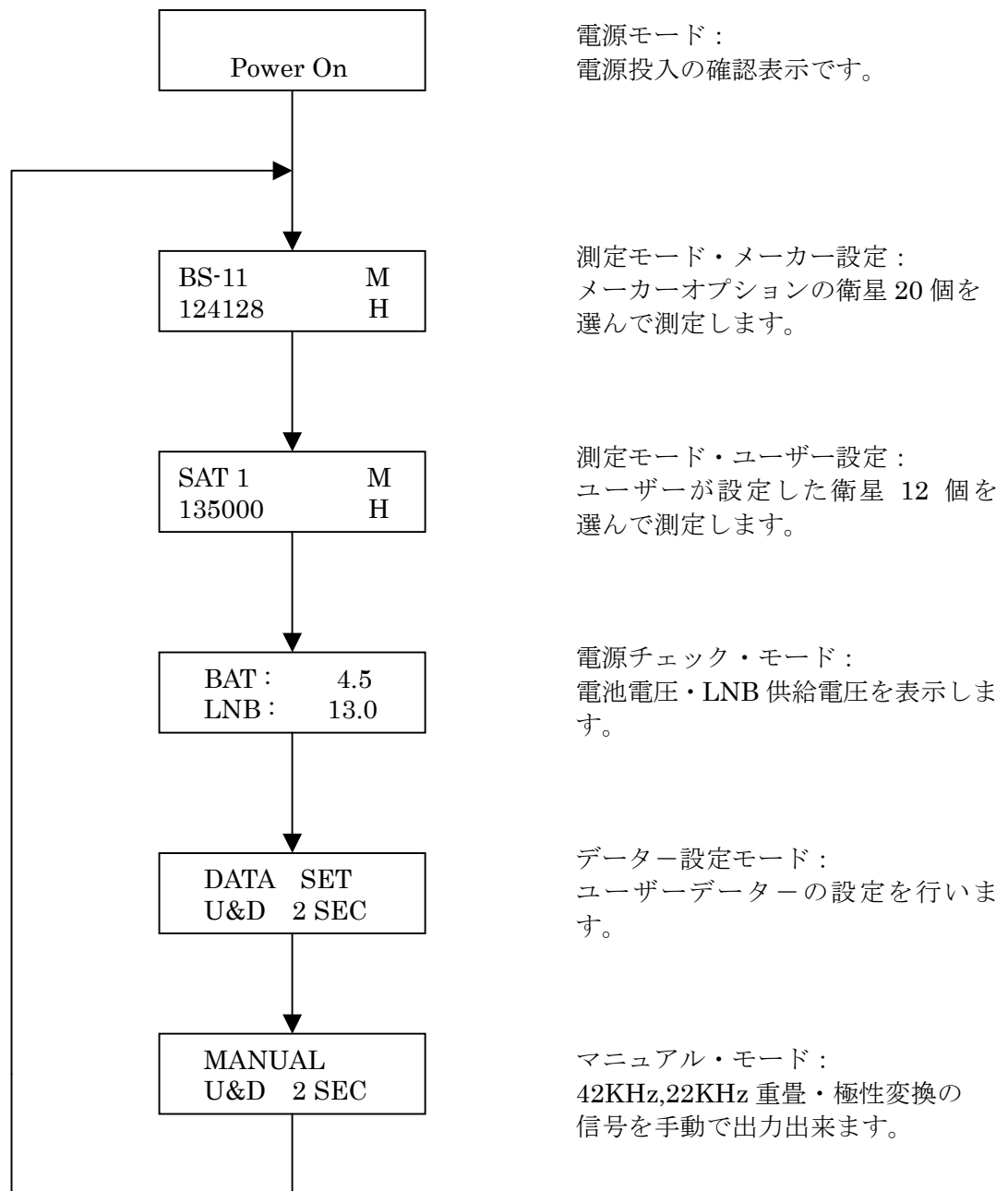
２）LCD 表示器（８桁ｘ２行）
衛星データー、モード、データー設定等の表示を行います。

３）表示メーター
アンテナ信号の強度を、指針で示します。

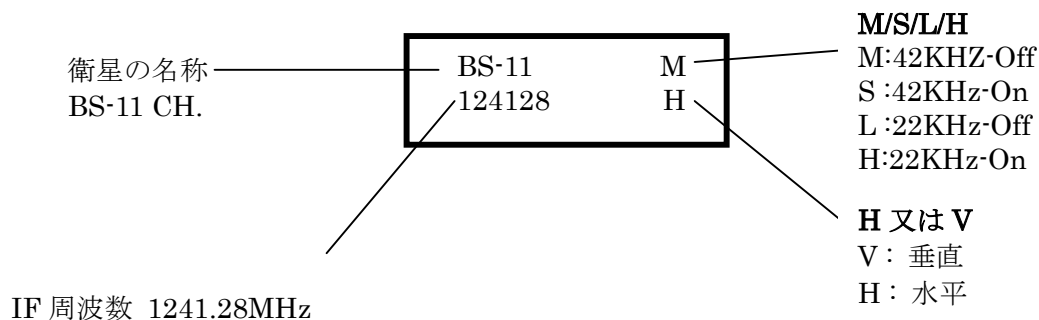
４）ゲイン VR
メーター指針が振り切れたり、小さすぎる時の、信号ゲイン調整用の VR で、時計廻りでゲインが大きくなります。

５）押ボタン
① MODE ：　モードの変更及びデーターストアーとして使います。
② UP ：　データースクロール UP 又はその他のファンクションに使います。
③ DOWN ：　データースクロール DOWN 又はその他のファンクションに使います。

６）入力 F コネクター
① LNB ：　アンテナからの信号を入力します。
② REC ：　受信機から電源供給を受け、同時に受信信号を本器から受信機に出力します。

５．モードの内容

＊　モードの移動は、モード釦で行います。

６．衛星データーの表示

LCD 表示器に表示される衛星データーは、次の通りです。

ユーザーオプションでは、衛星名称は、数字です。
ユーザーオプションで、周波数設定の行ってない場合は、000000 と表示されます。

７．操作

１）電源
電源スイッチを OFF から
①　電池使用の場合は　BAT へ
②　受信機使用の場合は　REC へ入れます。
（REC 電源使用の場合は、必ず受信機の LNB 電源は ON としますが、特に偏波角切り替えが水平・垂直の場合は、測定するトラポンの水平・垂直に合わせて、受信機側の LNB 電圧を合わせて設定して下さい。衛星切り替え信号は M/S の設定でレベルメーターから自動的に出力されますので特に受信機側の設定は必要有りません。）
表示器は、『Power　On』と表示します。
モード釦を 3 回押して、電源チェック・モードにして下さい。

BAT　　6.5
LNB　 14.5

の様に、電池電圧が 4.0V 以上であれば使用出来ます。
4.0V以下の場合は、電池を交換して下さい。
LNB の初期設定は、水平偏波（1４.5V）に成っています。

２）測定
①　モードボタンで、　測定モード・メーカー設定　又は、測定モード・ユーザー設定　を選びます。

②　UP または DOWN ボタンで、目的の衛星を選びます。
選ばれた状態で、本器は０．５秒以内に、測定状態に入ります。

③　スクロール
UP、DOWN のボタンを 1 秒以上押し続けると、連続スクロールになり、ボタンを離すとスクロールは止まります。

④　ロック
測定中の誤操作を防ぐ為、UP 及び DOWN を同時に 2 秒以上押し続けると、画面の一部がフリ

ッカーして、衛星選択･モード選択の機能がロックされます。

⑤　信号強度のデジタル表示
ロックの状態で、モードボタンを押すと、周波数表示の代わりに信号強度の表示に変わります。このデジタル数字はフルスケールを１００分割としたもので、入力信号を dBuV 等の絶対値表示したのもではありません。

⑥　ロックの解除
ロック状態で、UP 及び DOWN を同時に 2 秒以上押し続けると、ロック状態が解除されます。

３）電源チェック・モード

モード選択で、電源チェックモードにすると、電池電圧及び LNB 供給電圧が測定されて、表示されます。
電池電圧は、最大 7 V から最小 4.0V まで使用できる様に設計されています。
LNB 電圧は、V=11.5V、H=14.5V が、本器内部で用意されており、現在の LNB 供給電圧がそのまま、表示されます。

４）データー設定モード

ユーザーの希望する衛星データーが、最大１２個まで自由に設定出来ます。
予め、設定したいデーターを用意して下さい。

①　モードボタンで、データー設定モード

DATA　SET
U&D　2 SEC

にします。
②　設定モードに入る
UP 及び DOWN ボタンを同時に２秒以上押し続けると、設定モードに成ります。
③　設定
SAT１－１２　:　変更出来ません。
周波数　:　UP または DOWN ボタンでフリッカー数字を選択し,希望する数字に設定して、モードボタンでメモリー・ストアーを行います。
M/Ｓ/L/H 又は V/H :　UP または DOWN 釦で V/H, M/S/L/H を、モード釦でメモリー・ストアｰを行います。M=42KHz-Off,S=42KHz-On,L=22KHz-Off,S=22KHz-On
④　設定モードから出る
UP 及び DOWN ボタンを同時に２秒以上押し続けると、設定モードから出られます。

５）マニュアル・モード
手動で、42KHｚ,22KHz の ON/OFF、及び V/H の極性切換を行う事が出来ます。
（この場合の作動周波数は、最後に使用した周波数です。　一般的には SAT１と成ります）

①　モードボタンで、マニュアル･モード

MANUAL
U&D 2 SEC

にします。
②　マニュアル･モードに入る
UP 及び DOWN ボタンを同時に２秒以上押し続けると、マニュアル・モードに成ります。

③　フリッカーポイントを UP ボタンで移動して、希望する機能：M/S/L/H と V/H を選びます。

④　フリッカーポイントの内容を、DOWN ボタンで選択します。

⑤　選択表示された内容が、手動出力されています。

M	４２KHｚ　OFF
S	４２KHｚ　ON
L	２２KHｚ　OFF
H	２２KHｚ　ON
V	LNB 電圧　11.5V
H	LNB 電圧　14.5V

８．仕様

Receiving Frequency	950-2150 MHz	Temperature	Operation	０℃－５０℃
Normal Input Impedance	75 Ohms		Storage	－２０℃－＋７０℃
Input Level	45～90dBuV	Humidity	Operation	Less than 85%
Satellite Selection System	Electric Tuning by PLL		Storage	Less than 95%
Input Structure	F type Connector	Size		H164xW103xD62/47mm
Battery	UM-2 x 4 pcs.	Weight (with Battery)		650 gr.
Life of Battery	20 times by 5 min/time	Maker's Sat. Memories		２０ch
		User's Sat. Memories		１２ch

９．アフターサービス

　お買い上げの販売店までお問い合わせ下さい。

無償保証期間は、お買い上げ日から、１ヵ年です。

お買い上げ１ヵ年以上経過してからの故障又は、お客様の過失による故障は、有料となります。

技術的なご質問や、ご意見は下記Ｅ-Mail 又はファックスへお寄せ下さい。

E-Mail：jbc-kuwahara@nifty.com　Fax：045－821－6167

保証書

製　品　名　　：　サテライト・レベル計　AL-450D

お買い上げ年月日：　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

日本バラスト株式会社

横浜市戸塚区前田町 390－5

℡045－825－3101　Fax045-821-6167

販　売　店　　：